



小中合同授業・部活動体験実施

小中連携の一環として、10月23日（月）に深堀中学校の6年生を迎えて、8教科（国語・社会・数学・理科・音楽・美術・体育・英語）の授業を開設し小6～中3の合同授業、また、その後は部活動体験も行い、中学生と小学生の交流を図りました。今回の各活動の目的は、小学生にとっては、中学校での授業や部活動を中学生と一緒に体験することで入学にいたるまでの過程を不安なくスムーズにさせることであり、中学生にとっては、先輩としての自覚を深めてリーダーシップを養うことです。特に、中学2年生は今後学校の中心となって活躍していく場面が増えるため、各教科の授業への案内、また、部活動のキャプテンには練習内容を考えてもらいました。授業内容についても各先生方が、短時間の中でも小学生が充実感を味わえるように工夫されていました。

【授業の様子】

【参加した小学生の感想の抜粋】

（国語科の授業）

漢字を使って文字を探したり、漢字の読みを書いたりしたのは楽しかったし、勉強にもなったから国語に入ってよかったです。一緒にした人たちは楽しかったです。

私は国語が得意で、漢字などをするととても楽しかったです。先輩方と話したり、協力したりしてちょっと仲良くなれたのでうれしかったです。来年は、私たちが教えるので見習いたいです。

（社会科の授業）

とてもおもしろかったし、楽しかったです。47都道府県を忘れていたので、中学生までに覚えたいです。

地理で、47都道府県をしました。前より解けてうれしかったです。歴史の人物は、あまりわかりませんでした。

（数学科の授業）

ゲームのように授業の内容がわかるので、とてもいい授業だと思いました。その上、ゲームを通して男女の仲などが深まるので一石二鳥だと思いました。もしかしたら、中学校の勉強に追いつけるかもしれません。

カードゲームをして楽しかったです。みんな優しく、楽しかったです。数学に興味がわきました。これからもたくさん勉強して、中学校の勉強についていけるようにがんばりたいです。





（理科の授業）

授業を受けてわからないこともあったけど、やさしく中学生が教えてくれたのでよくわかりました。中学生になっても覚えておきたいです。マッチも前はつけることができなかったけど、つけることができるようになりました。

マッチを使って実験して、最初はわからなかったけど、先輩に教えてもらってわかり楽しくなった。



（英語科の授業）

小学校と違って少し難しかったけど、楽しかったです。先輩たちが優しく教えたので。英語は教科の中で一番苦手だから、中学生になったら頑張ります。

しんけいすいじゃくをしました。わからない英語もあったけど、先輩が教えてくれて助かりました。



（音楽科の授業）

音楽はもともと好きだったけど、もっと好きになりました。音楽の先生は優しく教えてくれて、とても楽しい先生でした。もともと出なかった声も大きく出るようになりました。

音楽の時に使ういろいろな力のことを知ることができて、ためになりました。中学生と一緒に歌うことができ、うれしかったです。最後にピアノを弾くことができたし、楽しかったです。



（美術科の授業）

少ない時間でスケッチをするのは難しかったです。でも、細かいところまでていねいに書くことがすごく楽しかったです。絵を立体的に仕上げるコツを知ることができてよかったです。

鶴をつくりました。難しかったけど、周りの人たちが教えてくれてうれしかったです。スケッチも難しかったけど、楽しかったです、また、やりたいです。



（体育科の授業）

しっぽとりやボールをころがして遊ぶゲームはとても楽しかったです。1～3年生の皆さんと、たくさんコミュニケーションがとれてうれしかったです。

しっぽとりやボールを使ってすることで、協力することを学びました。最初は緊張したけれど、段々慣れてきて楽しくなりました。勉強になりました。